



# 日本防災士会広島県支部会報



第38号

平成23年12月15日

## 日本防災士会広島県南東部地区活動報告

[行事]： 広島県南東部地区 H23 年第 4 回会議

日時： 2011 年 12 月 15 日 10 時～12 時

場所： 尾道市総合福祉センター4階会議室

主催： 日本防災士会広島県支部南東部地区

参加者： 会員 17 人 (内新規参加 3 人)

三次市武田防災士参考出席

計 18 人

[議事内容]：

1. 地区代表挨拶
2. 出席者自己紹介
3. 広島県支部総会報告 6 件
4. 南東部地区編成変え案について
5. 各防災士活動報告
6. 今後の南東部地区の活動について
7. その他

- 1：今年には未曾有の大災害の年で、国中が地震、津波、原発の恐ろしさを認識した。次に発生が予想されている大震災に備えて、地域の安全に向けて我々防災士は連絡を密にし協力して防災啓発に取り組むことが求められている。
- 2：新規会員も含め消防、防災活動、民生委員、自治会など地域で活動されている方が多く大変力強く活力ある会員集団の印象を受けた。
- 3：広島県支部総会主たる報告事項：
  - ① 広島県支部 H23 年度役員
  - ② 東日本大震災災害ボランティア活動参加報告
  - ③ 南東部地区活動報告
  - ④ H22 年度会計報告、H23 年度事業計画・予算
  - ⑤ 支部会費の改正
  - ⑥ 地区編成変え案→南東部地区にとっては関心の高いテーマ
- 4：南東部地区編成変え案について  
現在県内 4 地区（南西部、南東部、北西部、北東部）を 7 地区に編成変え案（県支部）に対し、南東部地区は現状の通りとすることに決定。理由は情報連絡、相互活動支援など運営は円滑に実施し、行政の防災区割りとも同じであり、変更の必要はない。
- 5：各防災士の活動報告から地域ごとの状況が報告、さらに防災力をつけるための課題も話された。防災活動の実績のあるところが助言、活動支援することで、地域の防災力を高める。その他、自主防災組織の立ち上げ、防災啓発活動、防災訓練、津波の理解と避難を啓発して行く事など。
- 6：国、県では次に予想される巨大地震の見直しが行われ、さらに厳しい防災体制に向け防災士活動の研鑽、協力が必要となる。南東部地区は三次市、庄原市の防災士活動にも支援をしてゆく。
- 7：広島県支部年会費の変更、また指定銀行口座への支払方法などを知らせた。

【次回予定】

H24 年 3 月末 (27 日～31 日の内とす)、場所：福山市



出席者の皆さん



活動報告の様子



地区編成変えの意見



三次市防災士から参考出席者の意見